

NPO法人草津市内業者会が寄贈

かまどベンチ 草津小に



かまどベンチ受贈式に出席した、(前列右から)森川理事長、橋川市長、6年生児童3名、(後列右から)副理事長の綾城氏、山本氏、辻氏ほか

草津市を拠点とする建設関連事業者でつくる特定非営利活動法人「草津の安全

・福祉・災害救援活動を推進する市内業者会(略称)NPO法人草津市内業者会

・理事長=森

川守(株)千商代

同法人は平成20年の設立以来、社会貢献活動の一環として災害時の緊急出動、清掃や不法投棄撲滅活動、宿場まつりへの協賛参画、教育事業への寄付など広く草津市への支援活動を行っている。教育事業へは要望を聞いて必要とされる教材などを毎年寄贈、これまでに幼稚園・保育所へ絵本、小中学校へボールや地図、中学校へ空気清浄機などを贈ってきた。

今回は小学校へ、日常はベンチ、災害時はかまどとして訓練や地域交流に活用、身近に防災に慣れ親しむことができるかまどベン

チ2基を寄贈した。

10日に同小(草津3丁目)で行われた贈呈式には、草津市より橋川市長、小寺繁隆危機管理監ら職員、草津学区まち協会会長ら、NPO草津からは森川理事長、

児童3名も代表で出席した。森川理事長が「教育環境の充実の一助となれば幸いです。防災・安全・福祉教育など多方面での支援活動を今後も継続して参ります」と述べ、橋川市長に贈呈

いた。

辻由夫副理事長、山本雅将副理事長、綾城正壽副理事長らが出席。また6年生の児童3名も代表で出席した。森川理事長が「教育環境の充実の一助となれば幸いです。防災・安全・福祉教育など多方面での支援活動を今後も継続して参ります」との言葉とともに、感謝状が贈られた。なお、かまどベンチの施工は、公益社団法人滋賀県建設産業団体連合会が担当した。